



強さが先かフィットが先か

A 4点、K 3点、Q 2点、J 1点で数える絵札点は初心者のときから習いますね。そしてそれでハンドの強さを計り、13点あったらオープンできる、あるいは右手がオープンしたら、それへの対抗策としてテークアウトダブルを掛けることができることも習いますね。これはこれで基本ですが、初心者の域を脱してくると、これだけ考えていては十分でないことに気がついてくると思います。いろいろな数え方が工夫されていますが、これについてはまた別な機会に話をするとして、ここではオークションについての基本的な方針について話をしましょう。

モダンな方針は「フィット・ファースト、ストレンクス・レイター」で、まずフィットを見つけることを第一に考えねばなりません。別な言い方をするとパートナーに「私は強いよ」と教えることより「何がフィットしたか、フィットする可能性があるか」を教えることが先です。強さを教えることは二の次なのです。たとえば、テークアウトダブルです。昔は「自分は強い」ということを示すために使われました。だからオーバーコールすると、それはダブルほどの強さがないことも表していました、今は違います。テークアウトダブルの意味は「パートナー、私は自分がビッドできるような良いスートはないのですが、あなたのスートがどれでもサポートできます。そのスートでやればあるところまでメイクできるでしょう。だからあなたのスートをビッドしてください」という意味になります。

どういうことかということ、自分の右が1Hとオープンしたとき、

- a) ♠K1086 ♥5 ♦AJ105 ♣KQ86
- b) ♠AK5 ♥Q875 ♦K72 ♣J42
- c) ♠Q1085 ♥- ♦J064 ♣K9532

をもっていたとしましょう。a)ではもちろんテークアウトダブルします。しかし b)では同じ13点持っていますが、1NTオーバーコールできるほどの強さもないし、こちらに他のスーツに良いフィットがあるとは思えないのでパスします。もちろん c)のような他のスーツにはサポートはありますが、フィットしたとしてもさして高いレベルまでのコントラクトは望めないような全体として弱いハンドについてもパスします。これは強さをまず示すのではなく、フィットを探すことを第一と考えているからです。このことがもっと典型的に出てくるのがリダブルです。

リダブルの意味は、昔はフィットがあってもなくても10点以上あることをパートナーに知らせるという意味で使われていました(今でも極めて昔風の人こそ使っています)これはまず強さを第一に考えるということですが、現代風では違ってきています。例えばパートナーから1H-(X)-?と進んできたとき、昔はリダブルというと強いことを示

していました。しかし今はオープニングスートがフィットしていなく、強いことを示す事に使われています。例でいうと

- a) ♠A1085 ♥6 ♦KJ108 ♣Q953
- b) ♠A1085 ♥QJ73 ♦K5 ♣1086
- c) ♠A1085 ♥K97 ♦Q108 ♣J109
- d) ♠KJ7♥Q2♦A1087♣J964
- e) ♠KJ42♥Q106♦A1085♣52
- f) ♠Q8♥K97♦A1097♣J1087

a)はリダブルに最適なハンドです。ハートがフィットしていなくて他のどのスートも4枚持っています。相手のどんなコントラクトもペナルティダブルする体制ですし、パートナーのセカンドスートもサポートでき、ゲームのチャンスも有望な強さがあります。しかし b)はハートの4枚サポートがあります。古いスタイルの人はこれもリダブルと言っていたが、さすがにこれはコンベンションが作られていて(トラスコット2NT)2NTがこのようなハンドを示すのに使われます。しかし c)e)f)のような3枚サポートのとき、少し難しくなります(つまり3枚サポートのリミットレイズ以上のハンドの示し方がシステム上簡単でないということです)いずれにしるこれらはリダブルとは言わないようになってきています。どうするかという一つの方法はトランスファーレイズを使うことです。1H-(X)-に2Dとって(これはサポート(3枚)を示しています)オープナーの2Hにニューースート(ゲームレベル以下で)をビッドするのです(ゲームトライ)逆にここで2Hとシングルレイズすると6点以下の弱いハンド極端に言うとも0点でもシングルレイズするのです。では d)のように2枚だとどうするのかと疑問になりますね。これらはリダブルしてからNTをビッドすると考えられています。これらはすべてフィット中心の考え方からきているのです。

2015.5.15 に配布しましたものは誤りがあり、追加、修正いたしました。追加、修正箇所はアンダーラインをしてあります。不備をお詫び申し上げます。